

# OECD

## *New & Forthcoming Publications News*

発行：OECD東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3F Tel. 03-5532-0021 Fax. 03-5532-0035

OECD Tokyo Centre URL: <http://www.oecdtokyo.org> E-mail: [tokyo.contact@oecd.org](mailto:tokyo.contact@oecd.org)

OECD Paris URL: <http://www.oecd.org>

### 目次

注目の新刊	Highlights .....	2
一般経済・未来予測	General Economics & Future Studies .....	3
国民経済計算	National Accounts & Historical Statistics .....	5
金融・投資 / 保険・年金	Finance & Investment/ Insurance & Pension	
税制	Taxation .....	5
ガバナンス	Governance .....	6
産業・サービス・貿易	Industry, Service & Trade .....	8
科学・情報技術	Science & Information Technology .....	10
農業・食品	Agriculture & Food .....	10
社会問題・移民・健康保健	Social Issues/ Migration/ Health .....	11
雇用	Employment	
教育・訓練	Education & Training .....	12
開発援助	Development .....	13
新興経済・移行経済諸国研究	Emerging & Transition Economies	
環境	Environment & Sustainable Development .....	14
地域経済	Urban, Rural & Regional Development .....	14
運輸交通	Transport .....	16
エネルギー	Energy .....	17
原子力	Nuclear .....	20

本号に掲載の出版物は、全て英語で書かれたものです。(日本語翻訳版を除く)各出版物についている説明は、英文概要の抄訳です。より詳しい説明、関連情報、OECDの最近の活動は、OECD東京センターのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL: <http://www.oecdtokyo.org>

Highlights 注目の新刊

**OECD Regions at a Glance: 2007 Edition**



OECD Code: 042007021P1 ISBN: 9789264009875 pages: 252 ¥ 6,900



地域問題はOECD加盟国の政策課題の中でも優先順位が高いが、それは当然である。1998年から2003年の間、ほとんどのOECD加盟国で全地域のわずか10%が全雇用の半分以上を創出していた。つまり、国の経済成長はごく一部の地域の活力に支えられているということである。政策当局は地域の競争力について、確実な統計情報を必要としているが、そのような情報はいつも入手できるわけではない。準政府レベルのデータは限られており、地域指標は国際比較が難しい。本書はOECD加盟国の主な地域パターンと地域の傾向を比較分析することでこのギャップを埋めようとするものである。地域が国の

成長に及ぼす影響を評価し、地域の競争力を向上させる未使用の資源を明らかにしている。特に、地域ごとの違いを生み出す無形財にも取り組んでいる。高等教育への進学、医療サービス、安全性などの豊かさの面で地域は互いに競い合っている。

本書では、30以上の指標を利用しやすい形式で掲載されている。各指標はグラフと地図で表記されている。Statlink機能ですべてのグラフと地図をエクセルファイルでダウンロードできるようになっている。

**African Economic Outlook 2006/2007**



OECD Code: 412007011P1 ISBN: 9789264025103 pages: 618 ¥ 11,100



African Economic Outlookは、OECDのEconomic Outlookで用いられている手法とアフリカ開発銀行のアフリカ諸国についての知識を総合したものである。毎年アフリカ諸国数ヶ国の最近の経済状況と短期動向を審査することを目的として、独自の分析手法を用いた国別の分析を行う。この共通の枠組みとして、通常のマクロ経済モデルを用いて今年と翌年の予測値を出すほか、社会的、政治的背景も分析している。また、世界経済の中にアフリカ経済の発展を位置づけて、アフリカ諸国の今後の見通し

を各国比較できる総論が収録されている。今号では特に上下水の問題に注目している。統計付録が巻末に収録されている。

African Economic Outlookは、アフリカ開発銀行とOECD開発センターとの共同プロジェクトで、ヨーロッパ委員会から資金を得ている。

StatLink機能で掲載の表とグラフはエクセルファイルでダウンロードできる。

**Development Centre Studies**

**The Visible Hand of China in Latin America**



OECD Code: 412007031P1 ISBN: 9789264027961 pages: 160 ¥ 4,800



ラテンアメリカは中国とアジアに注目している。また中国とアジアもラテンアメリカに目を向けている。これは大きな変化である。ラテンアメリカは史上初めて、世界の三つの主要な成長の原動力となる地域から同時に利益を上げている。1980年代まで、米国がラテンアメリカ地域の主要な貿易相手国であった。1990年代に入ると、第二の成長の原動力であるヨーロッパの投資ブームが訪

れた。新世紀を迎えて、アジア、特に中国の経済的な重要性が増しており、それが第三の成長の牽引車になる可能性が見えてきた。

本書は、中国の重要性が世界経済及びラテンアメリカの伝統的な市場で増し続ける中で、ラテンアメリカ経済が直面する機会と課題について論じている。

## Highlights 注目の新刊

## OECD Observer: No. 260 Volume 2007 Issue 1



OECD Code: 012007011P1

OECD Observer は、OECD 加盟国政府と非政府組織 (NGO) が直面している経済、社会問題の核心に迫り、読者が政策論をリードする好個の材料を提供する。マクロ経済、財政金融、貿易、資源エネルギー、開発援助、環境、気候変動、科学技術、産業、雇用、社会政策、農業、都市・地方開発、教育など OECD が活動範囲とする分野からタイムリーなトピックを取り上げて、わかりやすく説明し、政治色や偏向を排し、あくまでも客観的な分析

を行っている。また、毎号、OECD が継続的に取り組んでいる個別テーマを取り上げ、図表をふんだんに用いながら平易かつ掘り下げた解説をしている。さらに毎号、信頼性で定評のある経済・社会データを併せて収録している。

同誌のオンライン版からは、12,000 ページを超える分析、統計、バックグラウンド情報にアクセスができる。

年間定期購読：隔月刊

ISSN: 0029-7054

2007 年価格：¥7,800

[www.oecdobserver.org](http://www.oecdobserver.org) にて、オンライン版をご利用いただけます。

## General Economics &amp; Future Studies 一般経済分析・予測

## Eurostat-OECD Methodological Manual on Purchasing Power Parities



OECD Code: 302006161P1 ISBN: 9789264011328

pages: 273

¥7,600

過去 25 年間、Eurostat と OECD は共同で、購買力平価 (PPPs) を用いて EU と OECD の加盟国の GDP の実質値、名目値を比較する作業を行ってきた。

このマニュアルには 3 つの目的がある。

- Eurostat と OECD の PPP プログラムに直接関わる人たち、つまり Eurostat、OECD、各国の統計局の統計専門家に、Eurostat と OECD がなぜ、どのように、いつ、GDP の実質値と名目値の国際比較を行っているかを解説すること。

- 統計専門家が上司や政治家、ジャーナリスト、学者などの重要な利用者に対してこの PPP プログラムを行う理由と方法とを解説できるようにするとともに、さらに重要なことは、比較結果の利用と解釈について助言ができるようにすること。
- 教師、学生など、PPP と関連統計に関心を持つ一般の人々が利用できる参考資料を提供すること。



## Methodological Guide for Developing Producer Price Indices for Services



OECD Code: 302006171P1 ISBN: 9789264030039

pages: 152

¥4,800





2004 年に IMF が公表した *International Producer Price Index Manual* (PPI Manual) は価格の算出に関する画期的な国際標準であり、生産者物価指数の算定および概念と理論に関する様々な問題について、詳細かつ包括的な情報を提供している。この *Methodological Guide for Developing Producer Price Indices for Services* は、さらなる概念枠組みを開発することによって PPI 算定におけるサービス産業特有の側面に焦点を当て、また一連のサー

ビス産業のための PPI 算出方法について詳細な解説を追加するという二つの方法で、PPI Manual を補完するものである。

本書は OECD、Eurostat、及び 19 の OECD と EU の加盟国からの代表からなるタスクフォースのメンバーの協力によって編集されたものである。



**OECD Economic Surveys**

	Greece - Volume 2007 Issue 5 OECD Code: 102007051P1 ISBN: 9789264021044	pages: 137	¥ 6,800
	Slovak Republic - Volume 2007 Issue 7 OECD Code: 102007071P1 ISBN: 9789264027428	pages: 113	¥ 6,800
	New Zealand - Volume 2007 Issue 8 OECD Code: 102007081P1 ISBN: 9789264027541	pages: 138	¥ 6,800
	Hungary - Volume 2007 Issue 10 OECD Code: 102007101P1 ISBN: 9789264032736	pages: 124	¥ 6,800



OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD 加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を行っている。この OECD 年次審査

は、ある国において他の OECD 加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

年間定期購読：年約 18ヶ国  
ISSN: 0376-6438                      2007 年価格：¥ 78,500

**Main Economic Indicators**

	April - Volume 2007 Issue 4 OECD Code: 312007043P1	pages: 320
	OECD Code: 312007043C5	
	May - Volume 2007 Issue 5 OECD Code: 312007053P1	pages: 320
	OECD Code: 312007053C5	



Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟30ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携

ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

年間定期購読：月刊  
冊子：ISSN: 0474-5523 2007 年価格：¥ 72,300  
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234                      2007 年価格：¥ 88,500

**OECD Economic Studies: No. 42 Volume 2006 Issue 1**

	OECD Code: 132006011P1	pages: 233
---	------------------------	------------

OECD 経済総局は、毎年2回本誌を刊行し、主に国際的次元から、応用マクロ経済学と統計分析の分野の論文を収録している。論文は、OECD の各種専門委員会で討議される問題のな

かで、特に重要かつ今日的なトピックを選び、OECD の専門家が執筆したものである。



年間定期購読：年2回刊行  
ISSN: 0255-0822 2007 年価格：¥ 13,800

## National Accounts &amp; Historical Statistics 国民経済計算

National Accounts of OECD Countries: Volume 2006 Issue IV,  
General Government Accounts 1994-2005 (2006 Edition)

OECD Code: 302006123C5 ISBN: 9789264029927

¥ 11,100

本書はSNA1993に基づく政府収支を扱った統計集である。生産、所得、金融勘定の政府総額と収支表の他、詳細な租税と社会負担の受入額、一般政府支出の用途別の詳細を共通の国際基準であるCOFOG (Classification of the Functions of Government) に従って収録している。

この詳細な勘定は、一般政府部門を扱っている。デー

タには中央政府、州政府、地方政府の他、社会保障基金などのサブセクターも可能な限り収録している。

本書は、OECD加盟30カ国中29カ国を収録している。データは各国通貨単位で、1994年から2005年までを収録している。

## Taxation 税制

OECD Tax Statistics Volume I: Revenue Statistics - 1965-2005 - 2006 Edition  
& Volume II: Taxing Wages - 1979-2006 - 2006 Edition

OECD Code: 232006133C1 ISBN: 9789264029934

¥ 13,200

OECD Tax Statisticsは毎年更新される統計で、二巻からなっている。

Volume I:

政府部門の歳入、とりわけ租税は、ほとんどの構造的な経済論議や経済分析にとっての基本データであり、国際比較において用いられることが増えてきた。この年報では、どの政府歳入を租税と見なすかを定義し、様々な種類の租税を分類するための概念枠組みを明らかにしている。詳細かつ比較可能な租税データをOECD加盟国全てに共通の形式で1965年から提供している。

Volume II:

Taxing Wages は、従業員と企業に課される所得税と社会保障負担額に関する他に例を見ない情報源である。また、現金で給付される家族手当も明らかにしている。税金と給付金の額は、所得水準と家族構成によって家計を8タイプに分け、プログラムごとに詳細な情報を提供している。報告されている調査結果には、働き手が1人の家庭と2人の家庭の限界税率と実効税率、企業の総労働負担などが含まれる。税負担と現金給付に関するこれらのデータは、学界の研究はもとより、社会・経済政策決定の立案と評価において幅広く利用されている。

Governance ガバナンス

**OECD Sustainable Development Studies**  
**Subsidy Reform and Sustainable Development: Political Economy Aspects**

OECD Code: 032007051P1 ISBN: 9789264019362 pages: 130 ¥ 4,800



維持不可能な補助金がほとんどのOECD加盟国の産業、農業、運輸、エネルギーなどの部門で蔓延している。これは政府にとっては莫大な出費であり、環境にも社会にも悪影響を及ぼしかねない。これらの助成を無くすには、政府首脳による後押しを得、その起こりうる影響をあらゆる人々に明らかにし、長期にわたって変わること

がなく、移行措置も施すなどの支援を得て包括的なアプローチを行う必要がある。本書では産業部門別の事例を用いて、助成金のような構造政策における課題の成否がグッドガバナンスプラクティスに大きく依存していることを明らかにしている。

**Bribery in Public Procurement: Methods, Actors and Counter-Measures**

OECD Code: 282007061P1 ISBN: 9789264013940 pages: 104 ¥ 4,100



公共事業契約は大きなビジネスである。道路建設からハイテク情報機器に至るまで、公共調達にはOECD加盟国のGDPの平均15%、非加盟国ではそれ以上に達し、モノとサービスにおける世界貿易の主な担い手である。公共事業契約の膨大さとそれがもたらす金銭および評判という非常に大きな利益が、数千もの供給希望者の競争心をかき立てる。そして、それが贈収賄の温床となる。チェック機能が働かないと、汚職が習慣化し、国の資金と政治を崩壊させることになる。

考察を行っている。法の強制力と公共調達の専門家からの助言に基づいて、この報告書では、政府調達の様々な段階でどのように汚職が行われるのか、公共調達の汚職は、詐欺やマネーロンダリングなど他の犯罪とどのように関わっているのか、このような犯罪をどのように防止、処罰するのか、といった問題に取り組んでいる。汚職の様々な関係者のきっかけや行動についても10の事例を挙げながら論じている。

今日のグローバル化した市場において贈収賄の方法が複雑化している中、問題は公共調達の中で汚職を見分ける方法である。それがわかれば、政府は効果的な予防策を講じたり、必要に応じて罰則を適用したりすることが出来る。この報告書では、三つの段階それぞれについて、

本書の結論は非常に斬新で、公共調達を巡る汚職の陰のメカニズムとパターンに新たな光を投げかけ、内部関係者に政府と国際機関が汚職防止政策を改善するうえで役立つ専門知識を提供している。

**OECD Reviews of Regulatory Reform**  
**Sweden: Achieving Results for Sustained Growth**

OECD Code: 422007121P1 ISBN: 9789264008519 pages: 166 ¥ 6,200



本書では、より良い規制に必要なスウェーデンの制度的枠組みを分析している。スウェーデンは1990年代初頭から半ばに行われた規制緩和のおかげで、近年飛躍的な復興を遂げた。スウェーデンは高水準の社会福祉とガバナンスの枠組みを強く打ち出し、それが国民の総意を形成している。その意欲的な社会環境目標を持ち続けるためには、高い経済実績を維持する必要がある。労働市場、公共部門の効率、競争力強化など、取り組むべき課題は多い。起業を刺激し、行政手続きの負担を減らす努力も続けなければならない。改革への弾みをつけるために、戦略的なビジョンを持ち、影響評価のプロセスを改善し、国と地方政府との協調関係を強化することが求められている。改革の利益を広くあらゆる利害関係者と市民に理解させることも必要である。規

制改革によって、スウェーデンはグローバル化と技術革新を活用し、質の高い公共サービスを要求する市民に応えることが出来る。

スウェーデンは規制の現状と改革についてのOECDによる広範な審査を要請した国の一つである。本書は、マクロ経済の観点から、規制の質、競争政策、市場開放など含む規制課題について、包括的な見解をまとめている。本書では特に、中央、地方政府の規制ガバナンスと環境政策に注目している。

バックグラウンド資料は、下記のウェブサイトにて公開している。

[www.oecd.org/regreform/backgroundreports](http://www.oecd.org/regreform/backgroundreports)

## Governance ガバナンス

Linking Regions and Central Governments:  
Contracts for Regional Development

OECD Code: 422007101P1 ISBN: 9789264008731

pages: 196

¥ 5,500



過去15年間で、政策決定、政策立案には劇的な変化がもたらされた。地方分権化の傾向は、準政府が公的なモノとサービスの提供者になる責任が増すことを意味している。しかし、準政府が自力で進むことはほとんど不可能で、様々な政府レベル間で協調することが不可欠である。こうした環境下で、政府間での取り決めを効果的に行うにはどうすべきか。

中央と地方政府間の様々な合意に重要な考え方をもたらすが、契約理論である。政府レベル間の契約約定は、特に中央、地方政府の関係者間の複雑な相互作用と思惑がからむ地域開発というテーマにおいては、必須である。しかし、あらゆる協調の場面に適用できる「万能」契約約定は存在しない。では、政府はどのようにしてどの約定に従うかを定めるべきなのか。本書は様々なレベ

ルの政府の契約を評価するための独自の分析的な枠組みを提供している。この枠組みはカナダ、フランス、ドイツ、イタリア、スペインの地域開発政策のケーススタディに順次採用されている。本書では、それぞれの立場に応じた相互依存を管理し、関係者間の責任の所在を明確にし、対話と学習を促すための契約の重要性を明らかにしている。

本書は、全政府レベルにわたる効果的なガバナンスのための新たなより良いメカニズムを立案しようとしている政策当局や実務関係者、地域開発を請け負うNGOや企業、全政府レベルのガバナンスと地域政策に関心を持つ学術関係者の関心に応えるものである。

## Integrity in Public Procurement: Good Practice from A to Z



OECD Code: 422007131P1 ISBN: 9789264027503

pages: 171

¥ 4,100



あらゆる政府の活動の中で、公共調達是最も汚職に使われやすい。一つ例を挙げると、OECD加盟国において、多国籍企業による贈賄は公共調達において最も多く見られ、公益事業、税制、司法などをしのいでいる。公共調達は政府の主な経済活動の一つで、GDPのおよそ15%を占めると推定されるほどであるから、これは税金の使われ方に大きな影響を及ぼす。

すべての公共調達改革はグッドガバナンス原則に従うべきであることは広く合意されており、どの国でももっぱら入札方法に改革努力を集中してきた。しかしこれは氷山の一角に過ぎない。最近の汚職事件はニーズの評価や契約の管理などを含む、公共調達の全過程の中のグレイゾーンで起こっている。改革の努力は、緊急時の契約や国防物資調達といった競争入札の対象にならないものを度外視することがよくあった。

本書は、グッドガバナンスと汚職防止が公共調達において重要だという一般的な論述ではなく、調達という仕事が高潔性を求める声の高まりにどのように応えようとしているかについて、監査や競争、汚職防止の専門家の他、実際に調達を行っている関係者の経験などを引用して、実地に基づいた考察を行っている。

本書では初めて、ニーズの評価から契約管理まで調達の全過程を通して高潔性を確保することを意図とした各国の比較可能な実地の概要を提供している。OECD加盟国の他、ブラジル、チリ、ドバイ、インド、パキスタン、ルーマニア、スロヴェニア、西アフリカなどの非加盟国についても、グッドプラクティスのいくつかの性質を取り上げている。

Governance ガバナンス

OECD Journal on Budgeting: Volume 6 Issue 4



OECD Code: 422006041P1

pages: 84



OECD Journal on Budgeting は、公共セクターの予算編成に関わる政策立案担当者、公務員、研究者向けに各種の情報を提供する他に例を見ない新しい定期刊行物である。本誌は、OECD 予算編成高官作業部会による最近の報告や論文、加盟国や非加盟国の財務省からの寄稿論文で構成されている。公共部門における資源の効果的かつ効率的な配分と管理を確実に行うための最新の制度上の取り決めやシステム、手段について述べている。本誌は季刊で、OECD 予算編成高官作業部会の成果を広める第一の媒体となる。この作業部会には、OECD 加盟 30ヶ国

の財務省予算局長などの高官や、非加盟国と国際機関の代表も参加しており、会合前にあらかじめ作成された専門的な報告書を踏まえてハイレベルの高官が主要な予算上の問題について討議している。作業部会による高水準で斬新な視点による報告書や論文は、OECD加盟国の予算編成慣行を近代化する上で力強い味方となっている。本誌は、こうした報告書や論文を誰でも手軽に入手できるようにするために発刊された。

年間定期購読：季刊

ISSN: 1608-7143

2007 年価格：¥ 27,900

Industry, Service & Trade 産業・サービス・貿易

The SME Financing Gap (Vol. II): Proceedings of the Brasilia Conference, 27-30 March 2006



OECD Code: 852007021P1 ISBN: 9789264029446

pages: 278 ¥ 6,200



かなりの数の起業家や中小企業(SMEs)が、利用できる資金さえあればそれを生産的に活用できるにも関わらず、融資を受けられないことがよくある。これが中小企業の創造性と成長を妨げている。「融資格差」は2006年3月にブラジルで開催されたOECD国際会議、「Better Financing for Entrepreneurship & SME Growth」のテーマで

ある。本書はこの会議の信用取引と株式融資格差、民間株式の定義と方法についての議論の概要をまとめたものである。その他、SMEs、政府、金融機関などの関係者からの報告書も収録している。

Staying Competitive in the Global Economy: Moving Up the Value Chain



OECD Code: 922007051P1 ISBN: 9789264033658

pages: 125 ¥ 4,800



グローバルバリューチェーンは、モノとサービスの生産方法を根本から変えつつある。例えば、ある国で作られた部品が別の国で組み立てられ、さらに別の国で販売されるといった具合だ。生産のグローバル化はOECD加盟国内では産業構造をすでに変革させており、中には競争力を失った部門もある。また、海外からの部品調達や海外での生産に切り替えたせいで雇用喪失につながっているところもある。これは製造業だけでなくサービス業でも見られる。中国とインドという、教育水準の高い膨大な数の人々を抱える国々が急速に台頭してきたことで、この懸念がさらに強まっている。OECD加盟国はこれにどのように対処するべきなのか。

のグローバル化に関するOECDのデータを集めたものである。まずOECD加盟国が生産のグローバル化からどの程度影響を受けているかを、マクロ経済と各産業部門レベルの双方から検証している。次にグローバル化のコストと利点について、特に雇用と生産性に注目して論じている。最後に、グローバル化がOECD加盟国の競争力にどのように影響を及ぼしているかを、効果的なイノベーション戦略の必要性に着目して分析している。研究開発が次第に新興諸国に移動していることから、本書ではバリューチェーンの移動がOECD加盟国だけでなく中国でもできていることについて議論している。

本書は、海外調達や海外生産など、バリューチェーン

## Industry, Service &amp; Trade 産業・サービス・貿易

## Monthly Statistics of International Trade



April Volume 2007 Issue 4  
OECD Code: 322007043P1



本書は OECD 加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されている

データは、最近 8ヶ月、四半期及び 2 年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は (1) 貿易総額指標、(2) 数量及び平均価額指標、(3) 標準国際貿易分類 (SITC) 別の貿易額、(4) OECD 加盟国の相手国別貿易額の 4 つのパートに分かれている。

年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 1608-0623 2007 年価格：¥ 42,1000

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226 2007 年価格：¥ 19,100

## Science &amp; Information Technology 科学・情報技術

Integrating Science & Technology into Development Policies:  
An International Perspective

OECD Code: 922007011P1 ISBN: 9789264032095 pages: 292 ¥ 8,300



科学技術 (S&T) は開発プロセスの経済、環境、社会それぞれの局面をより持続可能なものにするために重要な役割を担う。S&T は経済成長の主な牽引役としてだけでなく、資源の管理、汚染の削減、気候変動への取り組み、生物多様性保護などの他、病気の削減、健康と福祉の保護、さらに生活全般の質の維持などにも解決策を与えるものである。

本書は南アフリカで開かれた国際ワークショップの議事録で、科学技術分野における国際協力が経済、社会、環境という三つの関連する分野の開発プロセスをいかに推し進めることができるかという問題に取り組んでい

る。このワークショップでは国際的な S&T パートナーシップ、特に水とエネルギーの分野における優れた実績に焦点を当てている。優れた実績に関して、ワークショップでは 1) 技術吸収能力の強化、2) 技術移転、3) 知識ネットワークの構築、という 3 分野で何が機能していて、何がしていないかを検証している。分科会では、国によって様々な条件を抱える開発途上国内での水管理の改善とエネルギー効率の向上という点で効果的な技術とアプローチを特定している。

**OECD Reviews of Innovation Policy  
Luxembourg**



OECD Code: 922007021P1 ISBN: 9789264010253

pages: 162

¥ 4,800



各国は技術革新をどの程度達成しているか。それはその国の経済実績とどのように関係しているか。その技術革新制度の特徴、長所、短所は何か。政府はどのようにしたら技術革新を育成できるのか。

OECD Reviews of Innovation Policy は OECD 加盟国、非加盟国の技術革新制度を、特に政府の役割に注目して、国別に包括的に評価するものである。R&D 政策など、技術革新に影響を及ぼす政策の改善方法について、確かな提言を行っている。各審査では他の国にも有益な優れた実績を明らかにしている。

ルクセンブルクは OECD 加盟国中でも一人あたりの GDP が最も高い。経済成長も、ルクセンブルクが独占的

なニッチマーケットとして開拓に大成功した金融業のような分野の実績を大きく反映して、過去 10 年間非常に好調である。持続的な長期成長の基礎を拡大、強化するために、ルクセンブルク政府は技術革新を通じて経済の多様化を進めて、新たなニッチマーケットを開拓しようとしている。ルクセンブルク大学の創設など、歴史的に弱い公的研究機関の強化が、この新たな戦略の鍵を握る。この審査では、ルクセンブルクの技術革新制度のガバナンスを評価し、R&D への追加的な公的投資が期待通りの経済的、社会的利益を確実にもたらすためにも、改革が必要であることを提言している。

**The Implementation Costs of Agricultural Policies**



OECD Code: 512007011P1 ISBN: 9789264030916

pages: 196

¥ 6,200



農業政策を実施、監視するコストに対する関心は、より対象範囲を狭めた政策の登場で、大きく高まってきている。こうしたコストは政策プロセスにつきものであるが、それを削減することで公的資金を節約し政策の経済コスト全体を縮小できるというメリットがある。この報告書では、政策目標を達成しつつコストを削減する方法を提案している。コスト削減方法には、経験を関係省庁、地域、国の間で共有する、既存の行政ネットワークを活用する、政府と民間の情報システムを統合する、関係省庁数を削減する、最新の情報技術を利用する、などがある。

政策を選択する場合に、対象の的確な限定、特化の仕方、政策関連の処理コストの間でいずれを選択するかを

検証するための分析枠組みが開発されている。対象を特定することによってコストを削減出来ることが、政策を選択する際の最も重要な要因である。問題の地域が限定されているほど、特定化することから得られるメリットは大きい。解決すべき問題が広く拡散している場合にはメリットは少なく、行政コストが非常に高くなる。より良い情報を得て政策を選択するには、まだ課題が多く残されている。首尾一貫したシステムティックな方法で実施コストを測る努力が必要であるが、政策オプションのコストと利点とをよく比較することも重要である。

## Agriculture &amp; Food

## 農業・食品

**Agricultural Policy and Trade Reform:  
The Impact on World Commodity Markets**


OECD Code: 512007061P1 ISBN: 9789264027879

pages: 97

¥ 3,300



ほとんどの先進国及び多くの開発途上国の政府は、関税、関税割当、輸出助成金など、農産物の国内市場価格を上げるための国境措置を設けている。OECD加盟国の中には、農業部門に対して直接予算の支給、生産割当、商品開発のためのローンプログラムなど、他の方法で金銭的な助成を行っているところもある。これらの市場介入は、概して資源配分を歪曲し、生産、消費が最善の状態になるのを妨げている。

農業政策改革が普及しているおかげで資源配分がグローバル化してきていることは間違いない。しかし、農産物によって、また国によって、農業保護のレベルや政

策方途が様々なので、改革もまた調整のパターンが複雑になる可能性があり、中には過去の経験に反する改革も行われかねない。豊富で詳細な政策を備えた農作物の部分均衡モデルを用いて、本書では農業政策改革の市場への影響を、10年以上の年次データで調査している。本書から、農業政策改革の最大の影響は世界の酪農市場に及ぶことわかる。一般均衡モデルで示される非農業製品の自由化努力を考慮しても、結果がそれほど変わるわけではなく、多くの場合、部門別の分析で事は足りるだろう。

**Social Issues / Migration / Health 社会問題・移民・健康保健**
**OECD Reviews of Risk Management Policies Sweden:  
The Safety of Older People**


OECD Code: 032007011P1 ISBN: 9789264027060

pages: 118

¥ 3,400



高齢者の転倒による負傷は今後数年で主要な社会経済上の問題になるだろう。ヨーロッパだけでも、毎年およそ5万人の高齢者が転倒による負傷がもとで死亡しているが、これはあらゆる年齢層の年間交通事故死者数の合計とほぼ同じである。ほぼすべてのOECD加盟国で65歳以上が人口に占める割合が今後数十年で急速に増えるため、転倒して負傷する人の数も増え、病院、医療サービス、社会サービス、公共予算が逼迫することになる。しかし、ほとんどの国がこの問題に関心である。転倒防止に国レベルで計画的に取り組んでいるところはほとんど無い。地域、地方、中央の各政府レベルではこの問題に対する責任が、医療、公衆衛生、都市計画、救急サービスなど、様々な関係機関で分担されており、重複や非効率に陥ることもある。

本書はスウェーデンのリスク管理政策審査の報告書で

ある。スウェーデンでは社会の高齢化がすでにどこよりも進んでおり、OECD加盟国が現在および将来直面する高齢者の転倒による負傷や死亡事故に取り組む上で多くの好例を示している。本書では高齢者の安全と福祉という分野におけるスウェーデンの政策を検証し、優れた実績と改善すべき分野を明らかにしている。そこには他の国々にも参考になる教訓がある。この報告書では転倒事故管理の重要性を強調する一方で、安全性とリスクについて分野横断的で将来的な見通しに立ったアプローチが高齢者に関する政策には不可欠であるという、より一般的な視点も強調している。

本書はOECD Futures Project on Risk Management Policiesの枠組みの中で行われた。

### Education and Training Policy Qualifications Systems: Bridges to Lifelong Learning



OECD Code 912007031P1 ISBN 9789264013674

pages: 224

¥ 6,200



もっと多くの質の高い生涯学習の機会を要望する声が高まる中、資格制度の重要性が注目されるようになってきている。国内だけの評価基準を開発しても他の国との調和が取れず、国内でしか通用しないシステムになってしまうことに気づき始めた国もある。各国とも関心を持っているのは、資格についての広範な制度的アプローチを開発することである。本書では、こうした国レベルでのアプローチとその成果について検証している。

15カ国の政策と実際をレビューして、著者は各国が採用し、その国の評価制度に直接関係する生涯学習という議題への9つの幅広い政策回答を示している。各国の評

価制度と生涯学習目標との間の20のメカニズムあるいは明確な関係も明らかにしている。本書の目的はこれらのメカニズムを生涯学習に対する政策回答を審査する際に用いるツールとして政府に提供することである。

単位の互換、学習事項の優先順位の決定、資格認定枠組み、関係者の関与といったメカニズムが特に生涯学習推進に当たっては有力であることは、過去の事例から明らかである。

本書は、生涯学習に関する資格制度の影響をより良く理解するための文献である。

### Giving Knowledge for Free: The Emergence of Open Educational Resources



OECD Code: 962007041P1 ISBN: 9789264031746

pages: 149

¥ 3,300



学習に必要な資源は競争の激しい高等教育の世界においては主要な知的財産と見なされることが多い。しかし、研究機関も個人も学習資源を電子的にインターネットで公開教育資源(Open Educational Resources, OER)として自由に無料で共有することが多くなってきた。本書では、過去にOECDが行ったE-ラーニングに関する研究に基づいて、なぜこのようなことが起きるのか、誰が関与しているのか、この傾向が持つ最も重要な意味は何か、ということを問いかけている。

この報告書では、公開教育資源という急速に台頭して

きた現象とそれが高等教育にもたらしている課題を包括的に論じている。個人や研究機関が資源を無料で共有する理由を検証し、著作権の問題、持続可能性、ビジネスモデル、政策との関係などを考察している。本書は特に高等教育におけるE-ラーニングまたは戦略的意志決定に関わる人々及び研究者、新しいテクノロジーに関心を持つ学生などの関心に特に応えるものである。

## Development 開発援助

**Development Centre Perspectives**  
**Financing Development: Aid and Beyond**


OECD Code: 412007021P1 ISBN: 9789264027589 pages: 151 ¥ 5,500

援助だけでは開発に必要な資金を賄いきれない現在、新たな資金源を得ることが不可欠である。新たな資金源が選択肢として現れたことは開発途上国にとって良いことであるが、それはまた課題をももたらす。本書の著者は変わりゆく国際開発資金の見通しをグローバルな視点と開発途上国の視点に立って評価している。その結論

は、援助国にも被援助国にも広く政策的な意味がある。本書はわかりやすい構成になっており、斬新な政策メカニズム、開発資金の中の供与と融資の利用、国レベルでの様々な資金フローの管理問題などについて、政策提言を行っている。


**Business for Development: Fostering the Private Sector**


OECD Code: 412007071P1 ISBN: 9789264034211 pages: 176 ¥ 5,500

開発援助は政府だけが行えるものであり、民間部門は関わるべきでないと考えられていた時代は終わった。今日の課題は、民間部門や NGO など、政府以外の団体をどのようにして取り込むかということである。

本書は、開発途上国、新興諸国における民間部門の活動を詳細に解説し、これらの活動と政府の政策との相互関係のあり方を明らかにしている。これらの活動と、官民の関係を理解することは、民間部門が一国の開発プロセスでその役割を全うするために不可欠である。そのため、ケーススタディとして、アフリカ、アジアなどが

ら複数の事例を取り上げている。その分析には、市場拡大とグローバルな価値連鎖の中での産業の改善の機会、民間部門の発展を促進する規制条件、政府、企業、援助国それぞれの役割などが含まれている。

関連文献：

*Financing Development 2007*

*African Economic Outlook*

*Latin American Economic Outlook*

*Black Sea and Central Asian Economic Outlook*


**The Development Dimension**
**Trade-Related Assistance: What Do Recent Evaluations Tell Us?**



OECD Code: 432007051P1 ISBN: 9789264031197 pages: 88 ¥ 3,300

援助機関は自分たちの開発援助努力の的確性、効率、効果、持続可能性、影響を査定を行うことによって知ることが出来る。それは援助供与についての知識を集め、成果に基づいた管理の実施を行いやすくする。WTO ドーハ開発会議が2001年に始まって以来、貿易関連の援助に対する国際社会の関心は高まっている。それを背景に、いくつかの二国間援助国や多国間援助機関が、それぞれの貿易関連の援助プロジェクトやプログラムの査定に踏み切った。

この報告書は援助国査定報告に掲載された主な所見と勧告を引用し、過去のプログラムの成功（または失敗）の要因を評価し、今後の貿易関連の援助の効果と影響を拡大するための指針を示している。この報告書にはドーハ開発会議の補完として効果的に立案され実施されている「貿易のための援助」に関する時宜を得た考察を、現在援助と貿易に携わる人々の間で行われている議論に提供している。



**Instrument Mixes for Environmental Policy**


 OECD Code: 972007081P1 ISBN: 9789264017801 pages: 234 ¥ 6,900



現実のものになってきた環境問題に取り組むために、様々な方策を取り混ぜて用いる場合と一つの方策を用いる場合と、環境効果と経済効率への影響はどのようにになっているのか。方策群を用いることについてはどのような論争があるのか、そして、現在用いられている方策群はこれらの論争に応えられるくらいよく機能しているのか。これらはこの報告書が取り組んでいる主な問題で、一連のケーススタディに基づいている。ケーススタディはOECD加盟国が取り組む家庭ゴミ、農業における水質の非点源汚染、家庭のエネルギー効率、局地的な大気汚染、水銀の大気中への排出などに適用可能な、様々な方策について分析している。

- 関連文献
- The Political Economy of Environmentally Related Taxes* (2006)
  - The Distributional Effects of Environmental Policy* (2006)
  - Cost-Benefit Analysis and the Environment: Recent Developments* (2006)
  - Addressing the Economics of Waste* (2004)
  - Tradeable Permits: Policy Evaluation, Design and Reform* (2004)
  - Voluntary Approaches for Environmental Policy: Effectiveness, Efficiency and Usage in Policy Mixes* (2003)

**Business and the Environment: Policy Incentives and Corporate Responses**

 OECD Code: 972007091P1 ISBN: 9789264026209 pages: 114 ¥ 3,300




企業内部の環境活動の分析は、環境政策の経済的評価を受けることがほとんど無かった。この空白を埋めようと、本書はOECD加盟7カ国の4000以上の企業からデータを集め分析した結果をまとめた。本書では下記の問題を取り上げている。

- 究開発を奨励する柔軟な政策の役割
- 環境マネジメントシステムとツールの導入に関する様々な環境政策インセンティブの効果
  - 環境とビジネス実績との関係

- クリーンな生産を推進する戦略や、環境に関する研

**OECD Territorial Reviews**

**Competitive Cities: A New Entrepreneurial Paradigm in Spatial Development**

 OECD Code: 042007051P1 ISBN: 9789264022409 pages: 133 ¥ 3,300



経済のグローバル化とそれに伴う都市間の競争の激化によって、都市部のガバナンスは大きく変化している。これは特に都市部の空間開発において顕著である。この変化は、市民に社会福祉サービスを効果的に提供することを第一義とした管理形態のガバナンスから、リスクを負担し、革新的で、民間部門志向を強化し、経済成長に集中した戦略的アプローチを特徴とした起業家的なモードへの移行であると言われることが多い。

この研究の目的は、都市部の企業家精神が21世紀において妥当性を維持、強化するために乗り越えなければならない課題を明らかにすることである。都市政策当局が取り組むべき課題は、経済のみならず社会、環境、文化など多岐にわたり、その分野はさらに広がっている。

- 関連文献
- Competitive Cities in the Global Economy*

## OECD Territorial Reviews

## Randstad Holland, Netherlands



OECD Code: 042007011P1 ISBN: 9789264007918

pages: 238

¥ 5,500



ランドスタッドはオランダ西部に位置し、アムステルダム、ロッテルダム、ハーグ、ユトレヒトなど、多くの小規模都市を抱える地域である。OECD地域でも最も人口密度が高く、ロジスティクス、園芸、金融サービスといった多くの先端部門を備えた先進的な都市経済を築いてきた。ランドスタッドはOECD加盟国中最も低い失業率を誇り、海外直接投資にとっても最も魅力的な大都市圏の一つである。

しかし、ランドスタッドは1990年代を通じて高い成長率を維持してきたが、2000年以降はそれほど景気は良くない。特に、過去10年間の労働生産性の伸びは、例えばミュンヘン、ストックホルムなどの都市と比較して低迷している。

本書は、ランドスタッドの競争力を詳細に吟味し、その改善策を示すことを目的としている。ランドスタッド

はその四大都市の近接性を十分に活用していないために、統合された機能的な都市システムになっていない。主な提言は、地域内のアクセスを改善すること、民間部門への知識移転を促進すること、住宅供給と労働市場の柔軟性を増すこと、高等教育や観光といったこれら四大都市の経済特性の関係を強化することなどがある。ガバナンスの枠組みを変えることが、主な成功の条件である。ランドスタッドの各都市にそれぞれ責任を与え、ランドスタッドアジェンダとも言うべきものを作って地域の公共交通の改善を最重要課題とすべきである。

本書はOECD地域開発政策委員会が行っている都市部に関するテーマ別審査シリーズの一巻として刊行されるものである。

## OECD Rural Policy Reviews

## Germany



OECD Code: 042007041P1 ISBN: 9789264013155

pages: 196

¥ 5,500



この審査では、ドイツの農村地域が抱える様々な課題と機会について論じている。旧東ドイツ側と西ドイツ側との著しい格差は未だに存在し、その多くが農村地域の問題を浮き彫りにしている。CAP (Common Agricultural Policy) 改革、人口高齢化、移民といった要因も、農村に深刻な影響を及ぼすだろう。これらの多くは農村政策だけの問題ではないが、農村政策はこれらの主要問題のすべてを解決する場である。しかし、農村政策を一連の効果的な政策の一部とするには、ドイツが抱える制約を乗り越えなければならない。本書では、ドイツの現行の農村開発、農村政策へのアプローチ方法が主に部門別であり、農村地域の多様性を把握し切れていないこと、個々の地域に適用されているプログラムの開発も支援できていないことを指摘している。他のOECD加盟国の経験を踏まえて、いくつかの優先すべき改革を示すことが出来

る。これらの改革を実施するには、まず、現在の農村政策へのアプローチには、適切な場合もあるものの、抜本的な見直しが必要であるということを認識しなくてはならない。この見直しには、広く国民の合意を取り付けて、ドイツだけでなく他のOECD加盟国でも、農村政策の改革を長く妨げてきた抵抗勢力を押さえることが求められる。この合意は適切な調査に基づいた客観的な情報を政策当局及び市民社会の様々な部門に徐々に広めることによって、築き上げるものである。究極的には、農業国家ドイツの発展は国全体の関心事であり、農村だけでなく都市住民の将来にも深く関わっている。

この報告書は農村開発の分野に携わる政策当局、研究者、NGOの関心に応えるものである。

ECMT Round Tables

No. 134 Market Access, Trade in Transport Services and Trade Facilitation



OECD Code: 742007051P1 ISBN: 9789282101469 pages: 235 ¥ 9,700



ECMT 会議では、地域経済統合支援における交通部門の役割について議論を行った。この会議はテッサロニキの Hellenic Institute of Transport が開催した。中心議題は下記のとおりである。

- 多角的貿易自由化の中での地域統合
- 運輸交通サービスにおける国際貿易自由化が市場構造に与える影響
- 運輸交通サービスにおける貿易自由化と国の競争政策との相互作用
- 国際交通インフラ政策、国際交通の安全性、各国のロジスティック政策を調整する必要性

運輸交通サービスにおける貿易自由化のプロセスが複雑であることに鑑みて、地域統合の努力は引き続き大きな役割を担い続けるだろう。しかし、様々な合意があるため整合性が取れなくなる危険性はある。貿易と運輸における地域統合のプロセスには、交通政策だけでなく、安全性やロジスティックなど関連政策の強力な国際協調が必要である。

Improving Access to Taxis



OECD Code: 752007021P1 ISBN: 9789282101032 pages: 83 ¥ 4,800



タクシーは障害者、高齢者にとって必須の交通手段である。個人対応のサービスを提供できること、広範囲で利用できること、出発地から目的地まで運んでくれることなどから、特に障害を持つ人々のニーズに応えることができる。タクシーサービスを利用しやすく改善している国も多いが、まだ課題が残されている。この ECMT と IRU の共同研究では、タクシー車両のデザインと生産に関する事柄を検証し、乗り心地の良いタクシーの生産と利用を増やすための実際に基づいた方策を考察している。

タクシー車両のデザインについての提案には、二つの関連したアプローチがある。タイプ1は車椅子で利用できるタクシー、タイプ2は通常のタクシーである。この提案はすぐに実現する必要はなく、ある程度時間をかけ

て段階的に導入することが望まれる。この研究では車両デザインの良さだけでは利用しやすいことにはならないと指摘した上で、インフラや運転技能などの要素なども、純粋に利用しやすいタクシーサービスの発展に結びついていることを指摘している。

この報告書はヨーロッパの自動車会社と改造の専門家、障害者、ヨーロッパのタクシー会社代表、各国政府などの協力で完成した。障害者のニーズから始まり、自動車会社で実現可能なこと、タクシー会社で受け入れ可能なことなどを考慮している。提案では実地に基づいた指針を示しており、政府、自動車会社やタクシー会社が採用すれば、ヨーロッパに暮らす 4,500 万人以上の障害者に大きな利益をもたらすことになる。

## Energy エネルギー

## Natural Gas Market Review 2007: Security in a Globalising Market to 2015



OECD Code: 612007121P1 ISBN: 9789264028562

pages: 288

¥ 11,100



天然ガスは我々の住宅を暖め、工場を稼働させ、以前よりも安全かつクリーンに発電できるようになった。ここ数十年、天然ガスは安全で安価で環境負荷の少ないエネルギー供給源として重要性を増してきた。しかし、IEA加盟国の生産高が減少しているため、遠隔地からの供給に頼らざるを得なくなっている。

- より安全かつ効率的な供給の為に、OECD諸国の天然ガス市場をどのように改善する必要があるのか。ロシアや中東からの輸入依存度が増えることの危険性は何か。
- 緊急石油備蓄のような、戦略的な天然ガス備蓄は供給途絶に対する現実的なセーフティネットとなるのか。

- パイプラインガスへの投資は十分か、またはLNGにもっと費やすべきなのか。
- ガスの安定供給が石油市場と発電の安定性に及ぼす影響は何か。
- LNG産業の変化は、従来の契約条件にどのような意味を持つのか。

*Natural Gas Market Review 2007* は、このシリーズでは二巻目で、今注目されている市場における主な問題に取り組んでいる。2015年までの需給予測を含む最新の時系列データを示しつつ、現在の動向を世界規模で予測している。

## Energy Market Experience

## Tackling Investment Challenges in Power Generation in IEA Countries



OECD Code: 612007131P1 ISBN: 9789264030077

pages: 208

¥ 10,400



増える電力需要を満たし、老朽化した発電施設を取り替えるには、新たな発電施設に今後数十年間で相当な額を投資する必要がある。ほとんどのIEA加盟国では、発電施設への次の投資サイクルが見えてきた。多くの不確定要因のせいで、投資額が少なすぎたり、時期が遅すぎたり、割り当てる場所や技術を間違えるなど、不適切な投資が行われる危険性がある。新たなチャンスへの窓を開くことで、発電部門を変革し、今後4、50年間にわたってより持続可能なインフラを構築し、よりクリーンで効率的な発電施設の運用が可能になる。

発電部門への投資について、最新の動向と見通しはどのようなものか。主に何が推進力となり、また障壁となっているか。本書ではこれらの問題に取り組み、特に不確定事項が投資決定にどのように影響を及ぼすかとい

う問題に力を入れている。不確定事項の中でも特にCO2排出制限、発電施設建設の許可、原子力の受け入れ可否、新たなエネルギーインフラに対する地元の反発、特定の発電技術に対する政府支援、エネルギー効率に関する政府の政策などが妨害要因となっている。市場の自由化もまた不確定事項の一つであるが、これはもし完全自由化が実現し政府の支持が得られれば、大幅に削減されるだけでなく相当なメリットをもたらすことになる。

投資家に対する規制上の不確定要素の削減、効果的な競争市場の確立、環境コストや安定供給を考慮に入れるなど、市場の力が及ばない分野における確固たる政策の方向付けなどについて、政府の対応が早急に求められている。本書は今後の方向性を示すものである。

Energy エネルギー

Climate Policy Uncertainty and Investment Risk



OECD Code: 612007141P1 ISBN: 9789264030145

pages: 144 ¥ 10,400



地球の気候が確実に変動している。しかし気候変動が起こる時期と規模、CO2 排出量の少ない世界への移行コストは不確かである。従って、多くの政策とプログラムが未だに立案段階にあり、政策はほとんど決まっていない。

本書では、気候変動政策の不確実性がエネルギー部門への投資行動にどのような影響を及ぼすかを明らかにしている。電力会社にとっては、資本金は一カ所に集中して長期間有効なものであるため、これらは最大のリスクと見なされ、投資の遅れにつながりかねない。我々の分析結果によると、気候変動の不確定要素のリスクプレミアムは投資家にとっては発電施設建設コストの40%が上乗せされ、また末端の電力消費者の価格には10%が上乗せされることになる。本書はこれらの

コストを削減するための政策立案について何が出来るかを論じたものである。

この他、数量分析の結果を踏まえ、本書では発電部門別に様々なリスクに対する投資決定のあり方を明らかにしている。気候変動政策の不確定要素の影響とエネルギー市場のそれとを比較し、これらのリスク源の重大性を技術別及び市場の性質別に比較している。電力会社と機関投資家からの意見を踏まえ、政策当局との関係性を評価し、重要なメッセージが政策立案に生かせるようになっている。本書は政府が気候政策メカニズムを改善し、電力会社により確かな情報を提供できるようにするための有益なツールである。

Energy Policies of IEA Countries  
Hungary: 2006 Review



OECD Code: 612006261P1 ISBN: 9789264109957

pages: 156 ¥ 10,400



ハンガリーは、エネルギー政策において重要な時期に来ている。ハンガリー政府は多くの分野においてエネルギー政策を改善してきたが、まだ重要な課題が残っている。

2007年7月までにEUの電力、ガス市場が完全自由化されるため、ハンガリーはその準備として市場改革をさらに進めることが緊急に求められている。今のところ、完全自由化後にエネルギー市場を機能させる制度について、何も明らかになっていない。補助金も問題の一つである。ガス消費者への支払いの改革には大きな進歩が見られたものの、エネルギーの生産者、消費者向けのあらゆるレベルの助成金について、見直しが必要である。本書の分析では、これらの問題に取り組むための提言を行い、エネルギー効率がエネルギー安全保障と経済競争力を増す潜在的な貢献について議

論している。

2006年1月にロシアとウクライナとの間で起きたガス騒動は、供給途絶に対する消費国の脆弱さとして世界中の耳目を集めた。そのためハンガリー政府は供給先の多様化にそれまで以上に力を注ぎ、ヨーロッパにガスをもたらす新たなルートの開発を支援している。

ハンガリーは過去15年間でエネルギー効率を飛躍的に向上させた。それでも、効率の拡大、とりわけガス利用については、今後のエネルギー供給安定化のために大きな役割を担い続けることになる。この報告書では特にガス発電部門において、老朽化した発電所の建て替え、世帯部門ではハンガリーの住宅の保温機能を改善するなど、まだ改善の余地があることを明らかにしている。

## Energy エネルギー

**Energy Policies of IEA Countries  
The Republic of Korea: 2006 Review**


OECD Code: 612006061P1 ISBN: 9789264109759

pages: 164

¥ 10,400



韓国が過去 30 年間で大きく飛躍したのは、経済だけではない。エネルギー産業もインフラや安全性の面で大きく躍進した。電力輸入や天然ガスのパイプラインなどを近隣諸国に依存できるわけではないが、韓国は急速に電化し、多様な電力調達先を確立し、健全な原子力産業を発展させ、液化天然ガス貿易においては先駆的な国の一つになった。ごく最近国際エネルギー機関 (IEA) に加盟した国としてはこの進歩は際だっており、エネルギーの安全供給に加えて経済の効率化と環境の持続可能性まで、政策目標を次々と達成していることは賞賛に値する。

経済の自由化を基盤に、韓国は天然ガス及び電力の国有企業を大胆に改革しようとしている。しかし、そ

の計画は頓挫しており、改革が効果的に行われる見通しはほとんど立っていない。韓国経済は驚異的な発展からより持続可能で安定した成長になっているため、IEA ではより柔軟で効率的なエネルギー部門を強化するために自由化を推進するよう奨励している。

現在の政策を分析し、他の IEA 加盟国の好例と比較することで、本書では政策改善のための批評と提言を行っている。従来のエネルギー部門だけでなく、エネルギー効率、再生可能エネルギー、環境などについても論じており、現在の韓国が直面するエネルギー問題を理解し、それに取り組むための指針を示している。

**Oil, Gas, Coal and Electricity: Quarterly Statistics  
Fourth Quarter 2006 - Volume 2007 Issue 2**


OECD Code: 602007023P1

pages: 548



本誌には、OECD 加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他 9 種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガス、無

煙炭 (hard coal)・褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。

輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。

年間定期購読：年 4 回刊行

ISSN: 1025-9988 2007 年価格：¥ 49,700

Nuclear 原子力

*Nuclear Development*  
Management of Recyclable Fissile and Fertile Materials



OECD Code: 662007031P1 ISBN: 9789264032552 pages: 84 ¥ 4,100

